

海と陸のモニタリング調査

2017年9月、今年で3回目となるアースウォッチジャパン主催の「石垣島白保のサンゴ礁調査～赤土堆積量と流出対策の長期モニタリングとサンゴ礁文化の体験～」が白保で行われ、NPO 夏花も現地コーディネート役を兼ねて、調査を行いました。

この調査ツアーは、白保地域の自然環境の再生・修復・伝統的利用を学ぶことが目的で、サンゴ礁に影響を与える陸上からの赤土の流入を把握するため、海と陸の調査に加え、聞き取り調査にボランティア7名が参加しました。

海域調査では、9月頭に大雨が降った影響か「ランク7」というサンゴが住むことが出来ない値が出たのと同時に、轟川近辺では「ランク5b」以上のサンゴに影響がある値が複数確認されました。

陸域調査では、赤土流出対策の為に畑の周囲などに植栽した月桃やイトバショウの活着率の調査を行い、今までに調査してきたものと比較し、どのような植栽方法が良いのか話し合いが行われました。今後も調査を続けていき、有効な植栽方法を探していきたいです。

3年間の調査のまとめを、来年2月に「白保学講座 特別公開講座」として白保の皆様にご報告する予定です。詳細はまたお知らせいたしますので、是非お越しください。



イトバショウの成長率を測定

月桃茶を発売しました！

夏花では以前よりサンゴ保全活動の一環として、畑の周囲に月桃やイトバショウを植え、サンゴに悪影響を及ぼす赤土の流出を防ぐグリーンベルト植栽を行っています。このグリーンベルトの月桃を農家さんから購入し、夏花が商品を製造販売することで、農家の方の負担を少しでも軽減しながらサンゴ保全に取り組み、また活動の持続性を目指しています。

持続的な活動の継続に向け、以前より販売している月桃ルームデオドラント「サーミン」に加え、この度新たに月桃茶を発売致しました。現在は冠婚葬祭用として石垣島内の業者さんに販売しているほか夏花の事務所にて販売しており、これから更に販路拡大を図って参ります。

沖縄では馴染み深い月桃ですが、赤ワインの30倍以上のポリフェノールが含まれるといわれ、健康茶としても知られています。皆様も是非お試し下さい！



月桃茶（5個入 470円）

次世代に受け継ぐ！白保学講座を開催

白保村の史跡や文化遺産について学び、次代の村づくりのリーダーを育成し地域の振興を図ることをテーマとして、6月より白保公民館学級「白保学講座」を開催しており、夏花も共催すると同時に事務局の一員として参加し貴重なお話を聞かせて頂いております。

豊年祭に向けてアヨウや巻き踊りを横目博二氏に教えていただき、また宮良芳和氏から白保村の由来や史実のお話を聞き貴重な講座となりました。石垣繁氏と中川奈津子氏からは白保の方言について、島袋綾野氏からは白保竿根田原遺跡に関するお話を聞き知識を深めました。残り数回となりましたが、先輩方の貴重なお話から学び今後の白保の未来へと受け継いでいきたいと思っています。



白保学講座の様子

NPO 夏花 1月～9月主な活動

1月 白保中2環境学習 こどもクラブ風揚げ クラブメッド受入（7回） 2月 白保中2環境学習 福岡県農業組合視察 JICA水環境研修受入 石垣市移住モニターツアー受入 朝日新聞白保日曜市取材	赤土調査（冬） クラブメッド受入（7回） 3月 九州大学教授視察 サンゴカフェ（中2発表） 保全利用協定モニターツアー受入 法政大学ツアー受入 クラブメッド受入（5回） 4月 こどもクラブ自然観察 大浜中学校職業体験	クラブメッド受入（7回） 5月 白保中2環境学習 赤土調査（春） こどもクラブ草木染 白保中2プール実習 白保ハーリー参加 6月 白保婦人会学級受入 台湾TV取材 こどもクラブ星観察	7月 白保中2海実習 白保中2コーラルウォッチ 白保学講座 こどもクラブビーチクリーン 8月 JICA受入 白保海岸ビーチクリーン こどもクラブウミガメ調査 こどもクラブグリーンベルト 白保学講座	筑紫女学園ツアー 9月 アースウォッチ調査ツアー 東海大学インターン受入 やまぐちキャンプ 白保小6プール実習 白保中2環境学習 白保学講座
--	--	---	--	--



やまぐうキャンプ



毎年恒例、しらほこどもクラブの「やまぐうキャンプ2017」を今年も開催しました。しらほこどもクラブは白保小学校5年生から中学校3年生の希望者で構成されていて、自然体験や伝統工芸品の作成等の様々な自然文化体験を行っています。

このキャンプは2011年から行っており、白保の海岸でキャンプをするだけでなく、漁体験や大学生と交流する機会も担っています。この大学生達は沖縄大学の小学校教員を目指す学生などで、白保のこども達への環境学習を行っています。今回は沖縄大学他3校の学生達が参加し、お手伝いしてくれました。サンゴの授業の他、皆で取ってきた野草で天ぷらを作り、またこども達が率先してさばいた魚で魚汁も作り、豪華な夜となりました。海遊びも行いこども達にも楽しんでもらえたようです。

例年だと一校の大学しか参加しないキャンプですが今年は4校もの学生達と関わることでこども達も色々な話を聞くことが出来た様子でした。



サンゴの授業風景

白保日曜日

私達、白保日曜市は2005年9月よりしらほサンゴ村の施設を開放して頂き、毎週第3日曜日に開催していました。サンゴ村の職員の方々には、集落内を回って白保の郷土料理や民芸品、島野菜などの商品集めや、出品者の調整や会場作り会計や広報など、運営に関することなど全てお世話になりました。おかげで今では自分たちで毎週日曜日に開催することができ、沢山の観光客も訪れるようになりました。島に伝わる自然や文化を大切に地域活性化に向け活動しているNPO 夏花のスタッフの方々に感謝し一緒に運営を行っています。米農家の一人として、日曜市運営組合の皆さんとこれからも頑張っていきます。毎週日曜日が楽しみです!!

❖ 白保日曜市の強みは？

みんなの絆、団結力!

❖ 商品の工夫は？

玄米を使ったポーポーを、ゴミが出ないように、お皿代わりにクワの葉などを使用しています。

❖ 白保日曜市メンバーで今後やりたいことは？

グランドゴルフ! ※夏花のみなさんもね

文：大泊キミ子



大泊キミ子さん 山城春美さん

恵みある御代に山住みぬ獅子や

人に打ち馴りて、遊ぶ嬉しや

今回は白保村の人びとに愛され親しまれる獅子舞いについてお話ししたいと思います。

白保の獅子には、300年もの歴史があり、獅子頭や獅子の毛、ボーギのムンダニ（獅子使いが持っている道具）等部位によって様々な木が使われています。それらの素材は時期をみて、私達保存会会員が山に登り木を取ってきて白保の獅子を守り続けています!

獅子の動きには嗅ぐ、抜き足、すり足、小走り、睨む、威嚇するなどの他にアドリブもふくまれます! 正直言うと意地です!

白保村の伝統を伝えていくのもわたしたち、サブピトゥの使命なのかな...



今年の旧盆 メーレーにて

コラム：長間翔悟

【寄付のお申し込み先】

①郵便振り込み

口座番号：01700-5-144439

加入者名：特定非営利活動法人夏花

②クレジット決済

<http://natsupana.com/donate>

「寄付を申し込む」をクリックしてください

サンゴ礁保全サポータークラブ「夏花んちゅ」に入会して夏花を応援しませんか?

会費：月500円/口（年間6000円/口）

☆特典☆

夏花新聞メールにてお届け

ツアー参加時の割引

白保の商品プレゼント（年1回）*ご入会1年以上

白保の皆様へ

NPO 夏花では白保村の村づくり、サンゴ礁保全と一緒に活動してくれる方を募集しています。

① 民泊受入家庭（稼業体験含む）の募集

農業体験やホームステイなど、白保の暮らしを体験するプログラムを実施しています。全体プログラムは夏花が運営し、その一部にて参加者の方を受け入れていただきます。受入時には宿泊費等をお支払いします。

② 白保村の紹介をする講師の募集

サンゴ礁文化などのレクチャーや集落散策等、夏花のプログラムで講師をしてみませんか(事前に学習会があるので安心です)。主に日曜日午前中など。講師料をお支払いいたします。

ご興味のある方は下記へお問合せください。

080-8553-8848（普天間・吉田・坂田）